

小学生の親子340組に聞く『渋滞に関する家族の意識調査』

渋滞は家族の“修羅場”になりがち

3人に1人が渋滞中に夫婦喧嘩

約半数の子供がダダをこね、親は困っている

夏の行楽に欠かせない車

“修羅場”回避の鍵は車内コミュニケーションにあり

カーナビゲーションブランド「ECLIPSE(イクリプス)」を展開する富士通テン(株)(本社:兵庫県神戸市 代表取締役社長:重松 崇 資本金:53億円)では、全国の小学生の子供を持つ30~40代の男女170名ずつ340名と、その子供340名を対象にインターネット調査によるアンケートを実施し、「渋滞に関する家族の意識調査」としてまとめました。

調査結果については次ページ以降をご参照ください。

『渋滞に関する家族の意識調査』結果サマリー**①3人に1人が渋滞中の夫婦喧嘩を経験**

- 渋滞中に夫婦でケンカになってしまうことがある親は33.3%(「ある」6.5%と「時々ある」26.8%の計)

②約半数の子供が渋滞中にダダをこね、親は困っている

- 渋滞中に子供がダダをこねて困ることがある親は43.5%(「ある」10.9%と「時々ある」32.6%の計)

③夏のお出かけに欠かせない車。しかし、“渋滞”はやはりストレス

- 夏休みの帰省時や旅行など家族で出かける際の移動手段1位は、圧倒的に『自動車』(97.4%)
- 車での移動でのストレス1位は、圧倒的に『渋滞』(77.9%)

④渋滞のイライラ回避のカギは車内での家族コミュニケーション

- 子供も親も渋滞時に車内でしたいこと1位は「家族で会話」(子供:63.2%、親:68.8%)

本件配布先	日時	方法
神戸経済記者クラブ/大阪機械記者クラブ	2012年7月5日(木)14:00	資料配布

本調査結果に関する報道関係者のお問い合わせ先

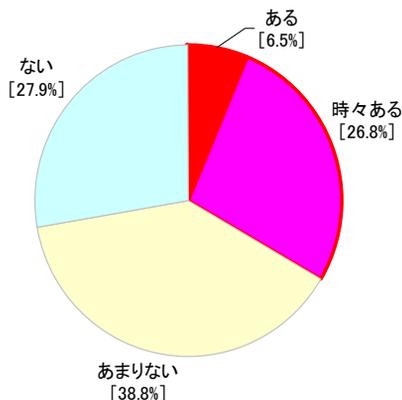
富士通テン株式会社 コーポレートコミュニケーション室 広報担当 角野(カノ)、佐柄(サガラ) TEL. 078-682-2170
 株式会社サニーサイドアップ 富士通テン「ECLIPSE(イクリプス)」PR担当 照井、福田 TEL. 03-6894-3200

調査の結果から、渋滞は『夫婦喧嘩』や『子供のダダこね』など
様々なストレスの原因となっていることが分かりました。

①3人に1人が渋滞中に夫婦喧嘩を経験

親を対象に、渋滞中に夫婦でケンカになってしまうことがあるか尋ねたところ、「ある」は6.5%、「時々ある」は26.8%で、合わせて33.3%と、実に3人に1人が渋滞中に夫婦喧嘩を経験したことがあると回答しました。

■渋滞中に夫婦でケンカになってしまうことがありますか [対象:親340名]



3人に1人(33.3%)が渋滞中に
夫婦喧嘩になることがあると回答

原因はイライラ？

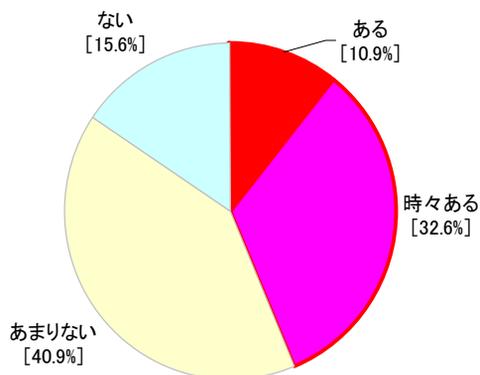
■渋滞中の気持ちであてはまるものをお選びください [対象:親340名]

- 1位: イライラする 53.2%
- 2位: 疲れを感じる 52.4%
- 3位: 眠くなる 43.8%

②約半数の子供が渋滞中にダダをこね、親は困っている

親を対象に、渋滞中に子供が退屈でダダをこねて困ることがあるか尋ねたところ、「ある」は10.9%、「時々ある」は32.6%で、合わせて43.5%と、約半数の親が渋滞中の子供のダダこねに困っていることが分かりました。

■渋滞中、子供が退屈でダダをこねて困ることがありますか [対象:親340名]



約半数(43.5%)が子供がダダをこねて困ることが
あると回答

子供は渋滞が「ヒマ」で「つらくて我慢できない」

■渋滞中の気持ちであてはまるものをお選びください [対象:子供340名]

- 1位: ひまだと感じる 66.8%

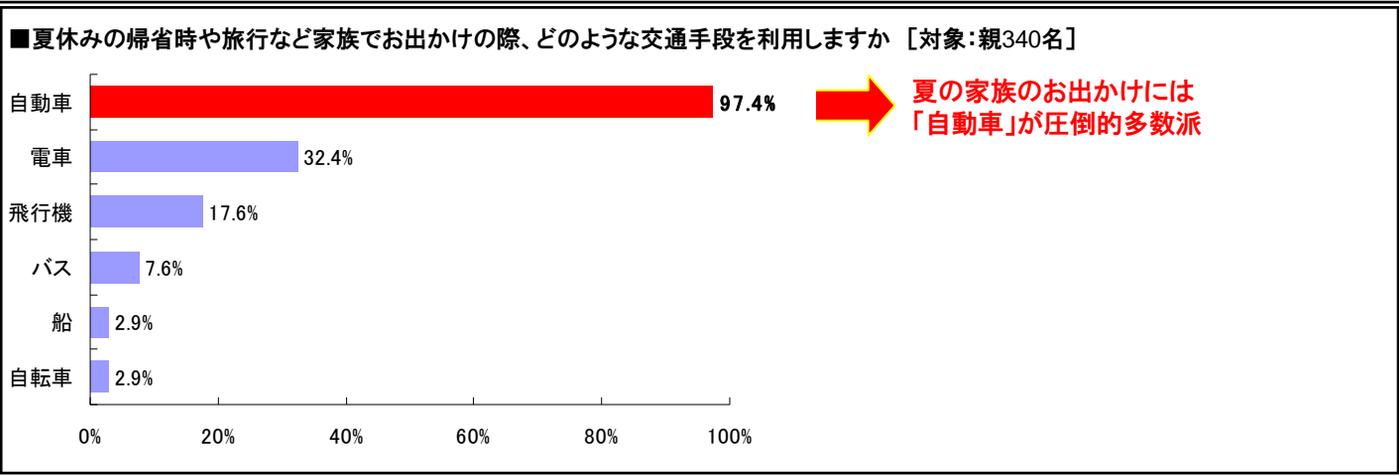
■渋滞の時、車の中にいるのがつらくて、がまんできないことはありますか [対象:子供340名]

「ある」10.9%+「時々ある」29.4%⇒40.3%

夏の家族でのお出かけの移動手段として大活躍の車。
 しかしながら、行楽シーズンに避けられない“渋滞”がストレスに。

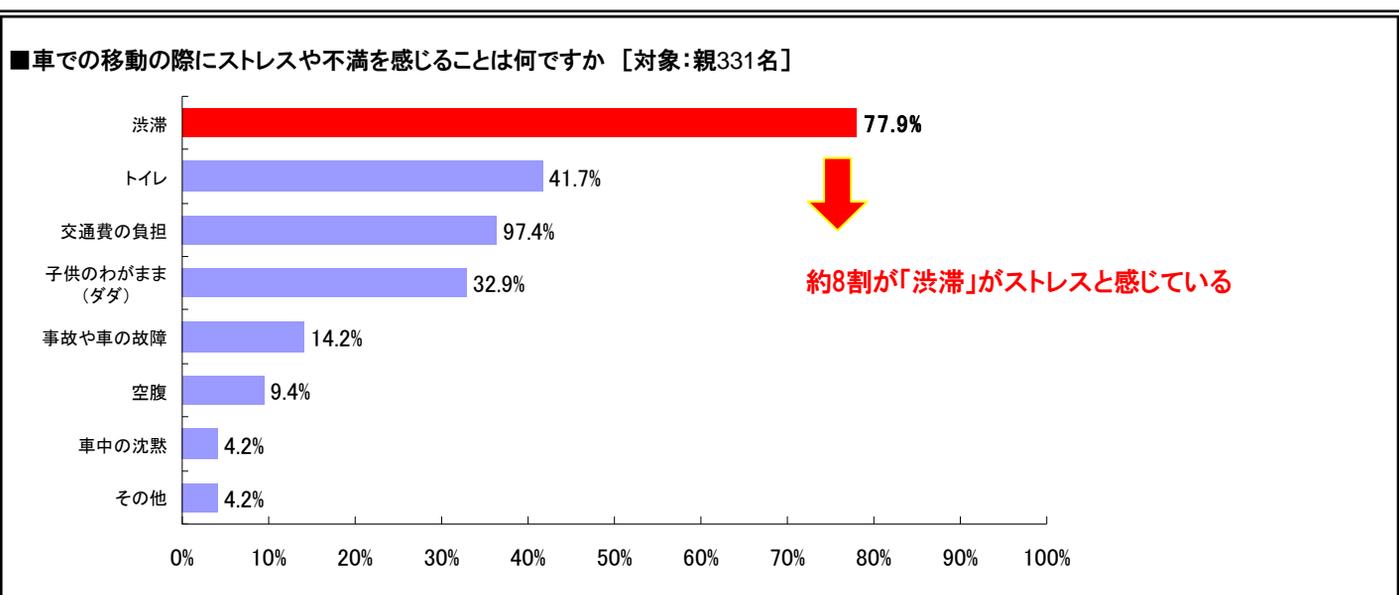
③帰省や旅行、夏休みの家族の旅行には自動車派が9割以上

親を対象に、夏休みの帰省時や旅行など家族でお出かけする際の交通手段を尋ねたところ、「自動車」は97.4%で、続く「電車」32.4%の約3倍と圧倒的に自動車派が多いことが分かりました。



③車での移動ではストレスや不満も…1位は「渋滞」

上記質問で「自動車」を選んだ親を対象に、車での移動の際にストレスや不満を感じることを尋ねたところ、もっとも多いのが「渋滞」で77.9%でした。「トイレ」41.7%、「交通費の負担」36.3%が続きます。

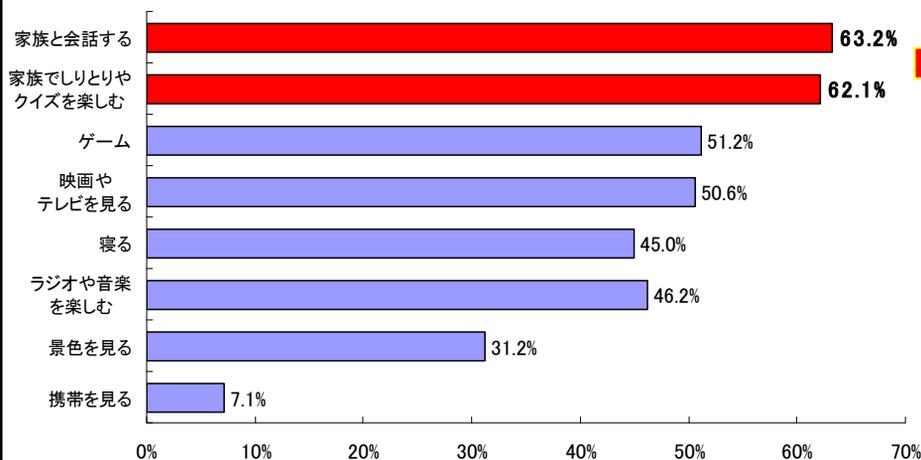


渋滞のイライラ回避のカギは車内でのコミュニケーション
車内の会話がはずむことで長距離ドライブも楽しいものになる!?

④渋滞中に車内でしたいことは、子供も親も「家族と会話」

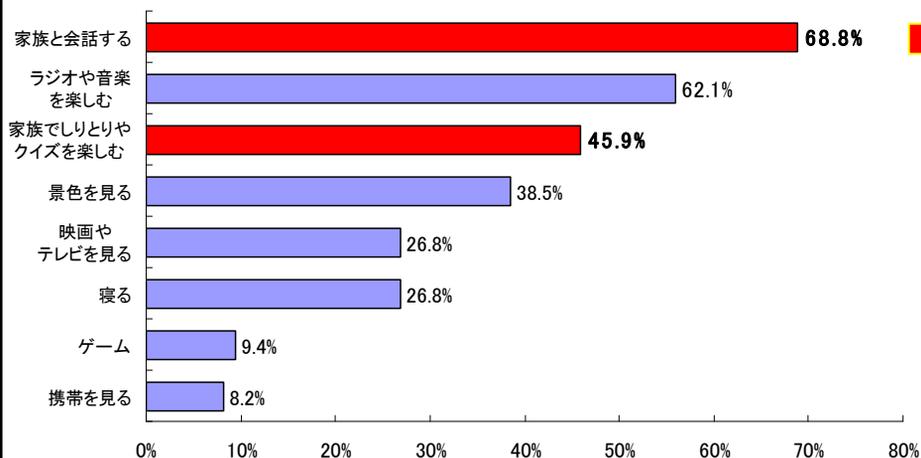
渋滞になった場合、車内でどうやって過ごしたいかを、子供と親それぞれに尋ねたところ、1位はともに「家族と会話する」(子供:63.2%、親:68.8%)でした。「家族でしりとりやクイズを楽しむ」(子供:62.1%/2位)、(親:45.9%/3位)との回答も多く、家族でコミュニケーションをとりたいという願望が表れています。

■渋滞になった場合、車内ではどうやって過ごしたいですか [対象:子供340名]



子供は渋滞中にも家族とコミュニケーションをとりたいと考えている

■渋滞になった場合、車内ではどうやって過ごしたいですか [対象:親340名]



親も家族との会話を楽しみたいと思っている

調査のまとめ

夏の家族でのお出かけに欠かせない車
しかし行楽シーズンや帰省時に避けられない渋滞によって
子供は退屈を感じ、親はストレスを感じてしまう傾向にあります。

子供も親も渋滞中は「家族での会話」や「みんなで楽しめるしりとりやクイズ」など
家族でのコミュニケーションを求めています。
渋滞中も家族コミュニケーションをうまくとることで、
退屈やイライラのない快適なドライブで夏の行楽をより楽しみましょう。

【調査概要】

- 調査テーマ： ドライブでの親子コミュニケーションに関する調査
- 調査実施期間： 2012年4月13日(金)-4月22日(日)
- 調査回答者 ①30-40代の男女(170名ずつ) ②左記回答者に付随する子供(340名)
【男女の選定条件】
・既婚者(離婚/死別なし) ・小学生のお子さんのいらっしゃる方
・自家用車あり ・自家用車にナビあり
- 総回答数 男性170サンプル/女性170サンプル/子供340サンプル
- 調査方法 goo!サーチを利用したインターネット調査

富士通テンより

市販初！「クルマでDS」対応カーナビで、渋滞中も家族でご当地クイズや観光案内が楽しめる！

■問題数は1万以上!?行く先々でご当地クイズが楽しめる

富士通テンが7月1日に販売を開始したECLIPSE(イクリプス)ブランドのカーナビ「AVN-ZX02i」「AVN-Z02i」は、市販のカーナビで初めてニンテンドーDS[®]ソフト「クルマでDS」に対応。

カーナビの位置情報と連携し、DSで目的地を設定できたり、走っている周辺の観光案内やご当地クイズなどを楽しめます。

こどもがDSで観光案内を見ながら目的地を決めたり、家族でクイズを楽しんだり、全員が参加して会話が弾む仕掛けになっているので、退屈になりがちな長距離ドライブも、楽しい家族コミュニケーションの場になります。

ご当地クイズの数は1万問以上!?もあるので、行く先々で楽しみが広がります。

(*)ニンテンドーDS、ディーエス/DSは任天堂の登録商標または商標です。©2012 Nintendo

※本商品の詳細は富士通テン(株)のプレスリリースをご参照ください。

http://www.fujitsu-ten.co.jp/release/2012/05/20120516_01.html

■お出かけ前の参考に。スペシャルサイト「退屈ドライブ撲滅プロジェクト」

「退屈ドライブの出来事」や「ドライブをもっと楽しく快適にするアイデア」を広く募りながら、「どうすればドライブが快適で楽しくなるのか？」を一般の方の声を聞きながら一緒に解決していくことを目指したサイト。夏の行楽での長距離ドライブを楽しむヒントが隠されているかもしれません。

スペシャルサイトでは、他の「渋滞に関する家族の意識調査」結果も公開していきます。

URL: <http://www.eclipse-avn.jp/>



「クルマでDS」使用イメージ



「退屈ドライブ撲滅プロジェクト」